

[編著者]

新聞伸也 (にいげき・しんや／第Ⅱ部5-①~⑫、第Ⅱ部6、「大学生の鑑賞授業体験から」)
滋賀大学教育学部教授。美術教育。
編著『西洋美術 101 鑑賞ガイドブック』(三元社、2008)、編著『日本美術 101 鑑賞ガイドブック』(三元社、2008)、共著「ループリック評価による美術鑑賞の実践と考察Ⅰ—フェルメール《青衣の女》を通して—」『美術教育学研究』51号(大学美術教育学会、2019)。

松岡宏明 (まつおか・ひろとし／第Ⅰ部1、2、第Ⅱ部5-①~⑫、『鑑賞会』あるある)
大阪総合保育大学児童保育学部教授。博士(教育学)。美術教育。
単著『子供の世界 子供の造形』(三元社、2017)、編著『美術教育概論(新訂版)』(日本文教出版、2018)、単著「保育者を対象とした幼児の造形を見ることに関する調査からの考察」『美術教育』No.304(日本美術教育学会、2020)。

[著者・掲載順]

大橋 功 (おおはし・いさお／第Ⅰ部3、第Ⅱ部5-③④⑩、「台湾の美術教育」)
岡山大学大学院教育学研究科教授。美術教育。
監修・編著『美術教育概論(新訂版)』(日本文教出版、2018)、単著「幼児の想像的描画表現活動における共感性の働きについて—共感性の多次的視点からの考察—」『美術教育』No.298(日本美術教育学会、2014)、単著「美術教育における活動主題を軸とした題材群設定についての研究—幼児の造形表現活動の具体的事例を通した一考察—」『美術教育学研究』46号(大学美術教育学会、2014)。

藤田雅也 (ふじた・まさや／第Ⅱ部4、「幼児の遊びと鑑賞」)
静岡県立大学短期大学部准教授。美術教育。
共著『美術教育概論(新訂版)』(日本文教出版、2018)、共著「鑑賞学習ループリックの作成とその活用に関する一考察」『美術教育』No.301(日本美術教育学会、2017)、単著「乳幼児を対象とした素材への触察行為に関する一考察」『美術教育学研究』52号(大学美術教育学会、2020)。

村田 透 (むらた・とおる／第Ⅱ部5-⑧⑫、第Ⅲ部7)
滋賀大学教育学部准教授。美術教育。
共著『美術教育概論(新訂版)』(日本文教出版、2018)、単著「子どもの造形表現活動における課題探究について—小学生を対象とした『造形遊び』の題材より—」『美術教育学』第39号(美術科教育学会、2018)、共著「ループリック評価による美術鑑賞の実践と考察Ⅰ—フェルメール《青衣の女》を通して—」『美術教育学研究』51号(大学美術教育学会、2019)。

萱のり子 (かや・のりこ／第Ⅱ部5-⑦、第Ⅲ部8)
東京学芸大学教育学部教授。博士(文学)。書学・芸術学。
単著『書芸術の地平—その歴史と解釈』(大阪大学出版会、2000)、単著「鑑賞活動における言語とイメージの共有に関する一考察」『美術教育』No.299(日本美術教育学会、2015)、編著『東アジアにおける〈書の美学〉の伝統と変容』(三元社、2016)。

佐藤賢司 (さとう・けんじ／『なりきる』鑑賞とリアリティ)
大阪教育大学教授。美術教育。
編著『美術教育概論(新訂版)』(日本文教出版、2018)、共著『美術教育学の現在から(美術教育学叢書1)』(美術科教育学会・学術研究出版、2018)、共著『美術の授業のつくりかた』(武蔵野美術大学出版局、2020)。